

# 田頭小・平館小・松野小が 創立150年の節目を祝う

歴代の校長に感謝状が贈られた



## 感謝と決意、未来へつなぐ

地域と歩んだ150年を祝う記念式典を開催

田頭小学校の創立150周年記念式典(実行委員会主催)は11月1日、同校で開かれ、出席した児童・教職員のほか、保護者や来賓など約160人が、学校の歴史を振り返りながら大きな節目を祝いました。

2部構成で行われた式典の1部は、創設から35年目となる館山陣太鼓の演奏で始まり、工藤正実実行委員会委員長が「児童の皆さんには、これまで培われてきた伝統を受け継ぎ、より豊かな社会と郷土を築いていってほしい」とあいさつ。歴代の校長やPTA会長、同校の学校活動に貢献した地域住民などに感謝状が贈られました。

式典の2部では、これまでの歩みを児童がスライドを使って紹介したほか、感謝の気持ちや決意を呼び掛けと合唱で表現し、同校の良さを未来につないでいくことを誓いました。

田頭小



オープニングセレモニーで迫力ある館山陣太鼓を披露した児童たち

## 深い学びの場になることを願って

創立150周年を迎え記念の式典を開催

明治8年に開校し、本年度創立150周年を迎えた平館小学校の記念式典(実行委員会主催)は11月1日、同校で開かれました。

式典では、工藤弘光実行委員会会長が「創立以来6,684人の卒業生を輩出した。児童の皆さんは、今日の式典と発表に大きな自信をもって、巣立ってほしい」とあいさつしました。また、歴代PTA会長と前学校運営協議会会長に感謝状が贈られたほか、全校児童による、同校の校門をくぐった詩人江間章子さんが作詞した「夏の思い出」の合唱が披露されました。

児童会長の小笠原由奈さんは「平館小が、在校生やこれからの新生児にとって深い学びの場になることを願って、児童会や委員会の活動に力を入れていきたい」と決意を述べました。

歴代PTA会長に感謝状が贈られた



全校児童による美しい歌声が体育館に響き渡った

会場全体で記念写真を撮影し、節目を喜び合った



全校児童で「レッツ テイク ア チャンス」を元気に合唱

## 希望の歌声を響かせる

学習発表会で全校合唱を披露し創立150周年を祝う

松野小学校では10月18日、150周年記念学習発表会が開かれました。

学習発表会に先立ち、児童は、創立150周年を記念して全校合唱を披露。続いて、保護者や来場者も含めて記念写真を撮り、会場全体で創立150周年の節目を喜び合いました。

最上未来校長は「子どもたちが心を合わせて歌う姿から、これまでの150年の歩みとこれからの未来への希望を感じてもらえたらうれしい」とあいさつしました。

松野小